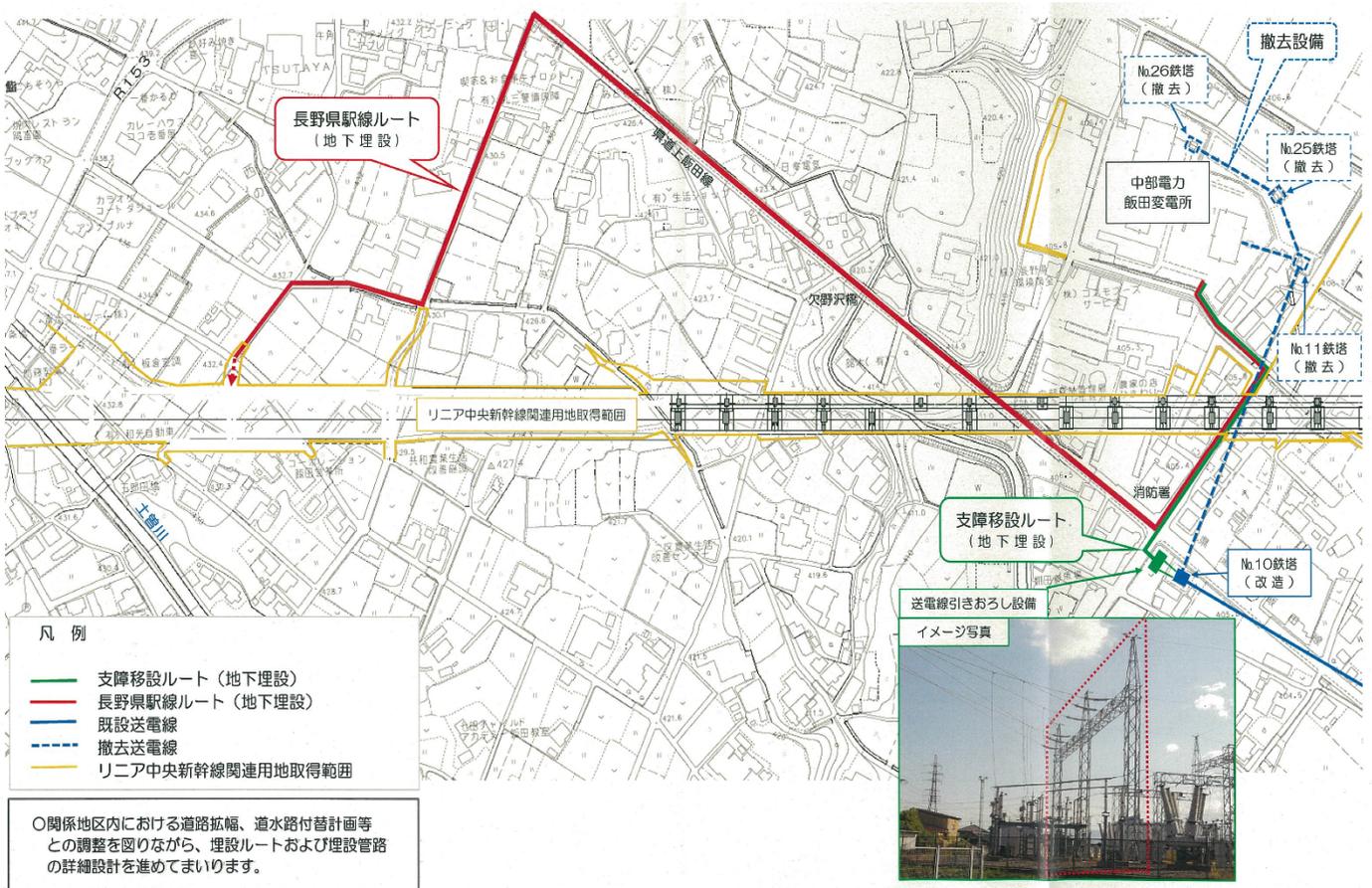


## JR東海によるリニア中央新幹線本線の進捗状況について

### 1 明かり区間

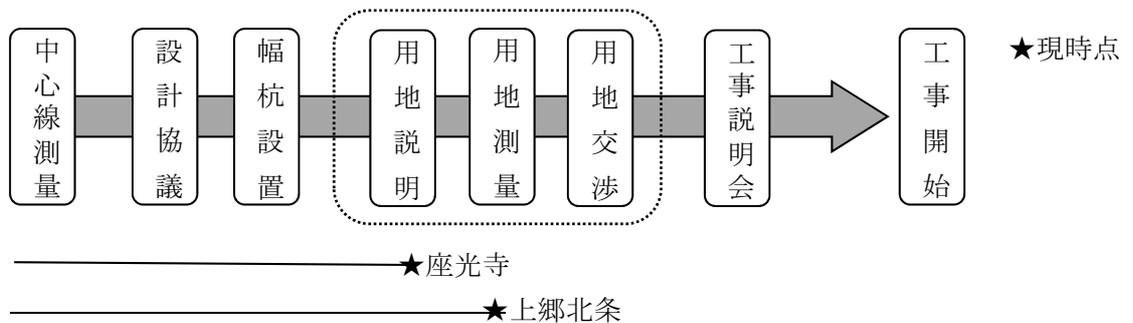
#### (1) 座光寺地区

- 5/29.31.6/4 に用地測量・物件調査の説明会が開催され、7月から着手と説明される。(9月末着手に変更)
- 8/24.9/3 に中部電力による送電線計画ルート検討の進捗状況及び電磁界の説明会が開催される。今後10月頃より試掘調査・ボーリング調査等を行い、具体的な埋設ルートの検討をしていく。



#### (2) 上郷北条地区

- 用地測量・物件調査実施中



## 2 トンネル区間

### (1) 土曾川非常口

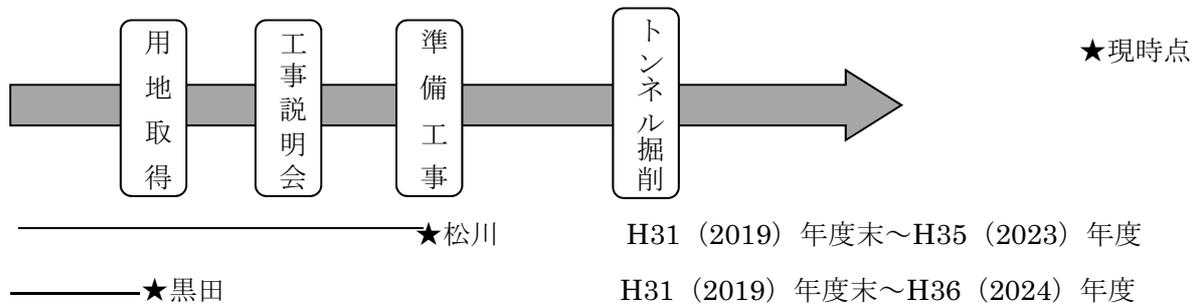
- ・ 駅西側のトンネル（風越山トンネル）は、地下水の水位へ影響を及ぼす可能性から地質調査を行い、地下水への影響が小さいシールド工法の適用可能性について J R 東海が検討してきた。
- ・ 6/6 座光寺、6/7 上郷北条地区において J R 東海による説明会が開催され、シールド工法が適用可能であるとの結論に至り、シールド工法での施工に向けて、発生土搬出方法等の課題に対する検討を進め、今年度末には検討結果を地元へ説明するということが示された。
- ・ 今後、発生土搬出計画を検討するための地質調査を今秋から実施する予定となっている。

### (2) 黒田非常口

- ・ 測量結果を踏まえた非常口計画の検討を進めており、非常口用地として必要な範囲を示す用地幅杭を設置した。現在、非常口の用地取得を進めている。

### (3) 松川坑口

- ・ 中央アルプストンネル松川工区工事について、現在、妙琴公園内及び猿庫モータースポーツランド付近にて準備工事（工所用道路整備、閘沢川仮橋工事等）を実施中。
- ・ 運搬路となる市道大休妙琴線に係る安全対策について、関係機関（J R 東海・鉄道運輸機構・J V・市）及び県地区・切石区・小中と協議・調整中。



## 3 建設発生土活用先及び運搬ルート

- ・ 長野県がとりまとめた市町村からの活用先の情報をもとに、現段階においては、下久堅地区（約 20 万 m<sup>3</sup>）、龍江地区（約 40 万 m<sup>3</sup>）の 2 カ所を発生土置き場候補地として地権者や地元と調整をしている。

### (1) 下久堅地区（小林）

- ・ 地権者協議会を立ち上げ、造成計画を検討しており、現在、具体的な計画立案に向け協議中。
- ・ 下流域から、盛り土の安全性や知久沢川の改修等のご意見がある。現地調査を行い検討中。

### (2) 龍江地区（番入寺西）

- ・ 発生土置き場の道路付替え計画、発生土運搬路の道路改良について協議中

